

www.r-toolbox.jp

toolbox

塗装のキッチンパネル

目次

安全上のご注意	1
部材一覧	2
施工前の確認	3
施工の流れ	4
施工方法	5
施工後の点検	9

安全のために必ずお守りください

取り付け前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
 ここに示した注意事項は、製品を安全に取り付け、あなたや他の人々への被害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



警告

警告を無視した取り扱いをすると、
 死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。



注意

注意を無視した取り扱いをすると、
 物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



気を付けなければ
 いけない注意事項



やってはいけない
 注意事項



しなければいけない
 強制事項

株式会社 TOOLBOX

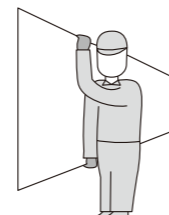
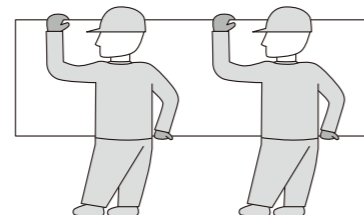
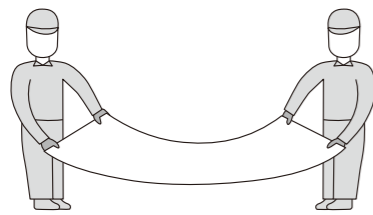
URL www.r-toolbox.jp
 E-mail contact@r-toolbox.jp

安全上のご注意

⚠ 注意

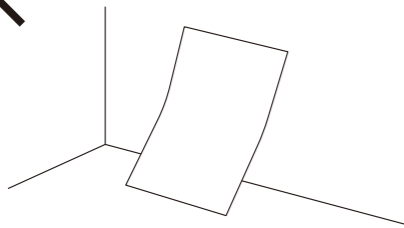
■ パネルの運搬について

- ❗ **水平に持ち上げず、垂直に持ち上げてください。**
水平に持つと重心が集まり、割れる危険性があります。
基本的には2人で垂直に持ってください。1人で持つ場合も、立ててから持ち上げてください。

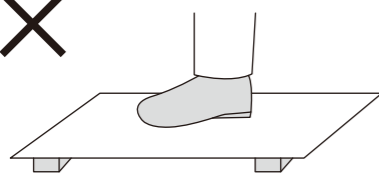


■ パネルの保管方法について

- ❗ **パネルは立てかけ保管は厳禁です。必ず平置きをしてください。**
パネルを立てかけたままにすると反る恐れがあります。
平置きの際は、必ず合板などの敷板を使ってください。輪木だけの場合は3本使いにしてください。



- ⊘ **踏みつけは厳禁です。**
パネルが割れてしまいます。



部材一覧

塗装のキッチンパネル		W910×L1200 (3×4)	厚み約 3mm
		W910×L1820 (3×6)	
		W910×L2420 (3×8)	
副資材	見切り材	L 2730	断面図
	出隅材	L 2730	断面図

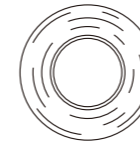
施工する上で必要なもの

副資材 塗装のキッチンパネル 接着剤



1本で910×2420 (3×8) サイズ1枚が使用量の目安です。

副資材 塗装のキッチンパネル 両面テープ



1巻きで910×2420 (3×8) サイズ1枚が使用量の目安です。

副資材 塗装のキッチンパネル タッチアップ材



切材を使わない場合のキッチンパネルの小口のタッチアップや、軽微な補修用にお使いください。

補修液 7 : 硬化剤 2 : 希釈材 (シンナー) 1 を目安に、粘度に応じ希釈材を調整して混ぜてください。

必要工具

- コンベックス
- クランプ (2本)
- 保護メガネ
- 防塵マスク
- 丸のこ
- 金のこ
- 紙やすり (#100~#400)
- ジグソー

施工前の確認

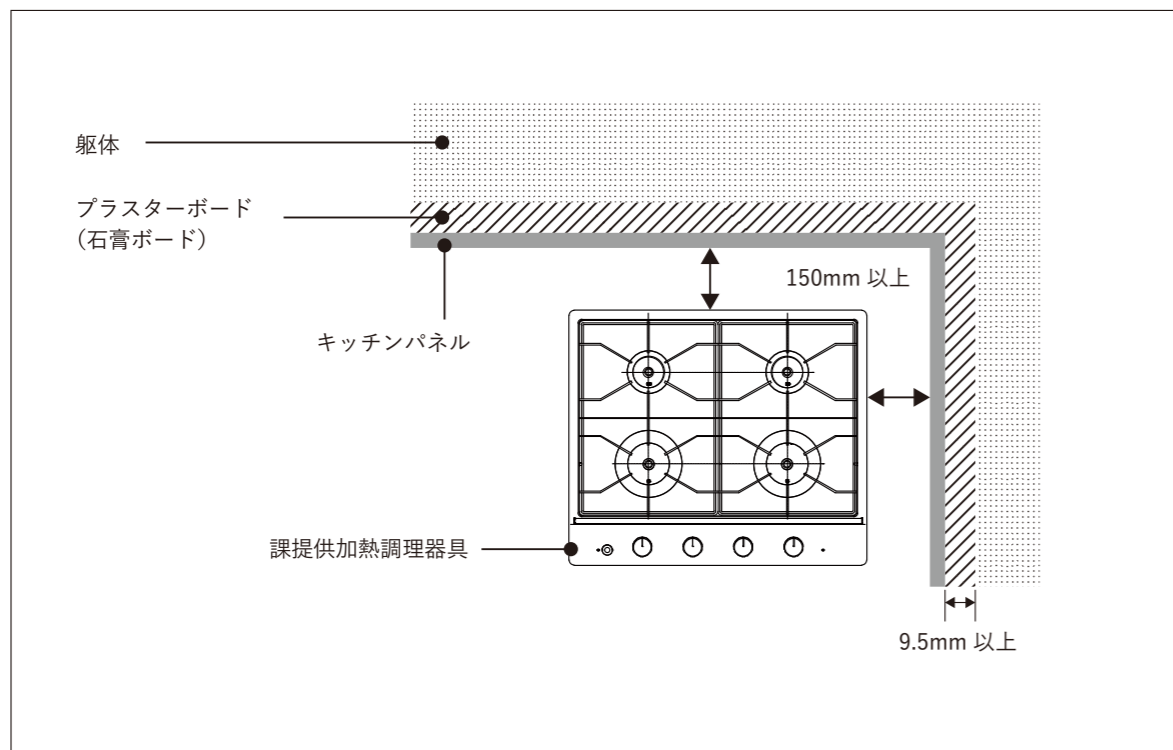
■ 取付け壁の確認

キッチンパネル・見切り材は、下図のように加熱機器から150mm以上離して取り付けてください。

150mm確保できない場合は、加熱機器の周辺に防熱板を貼ってください。

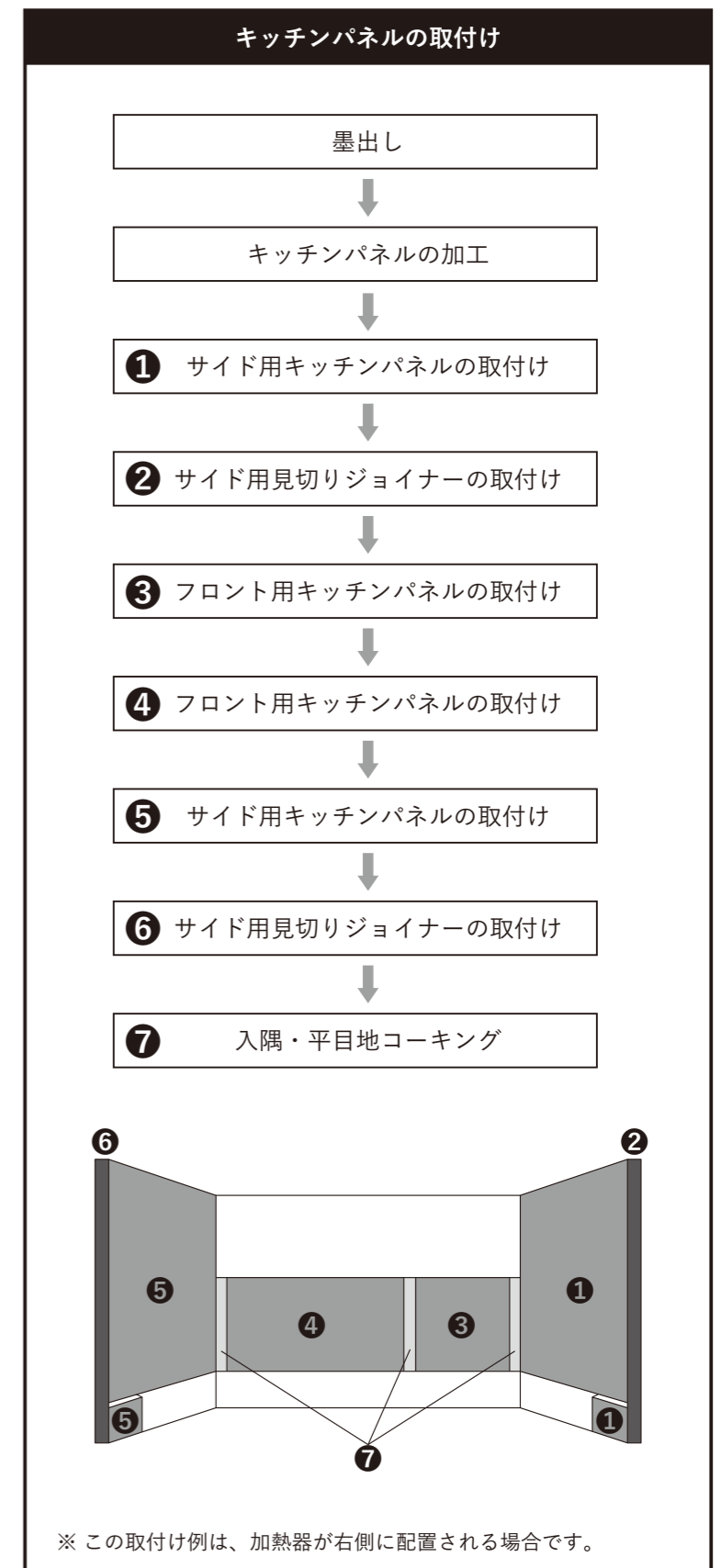
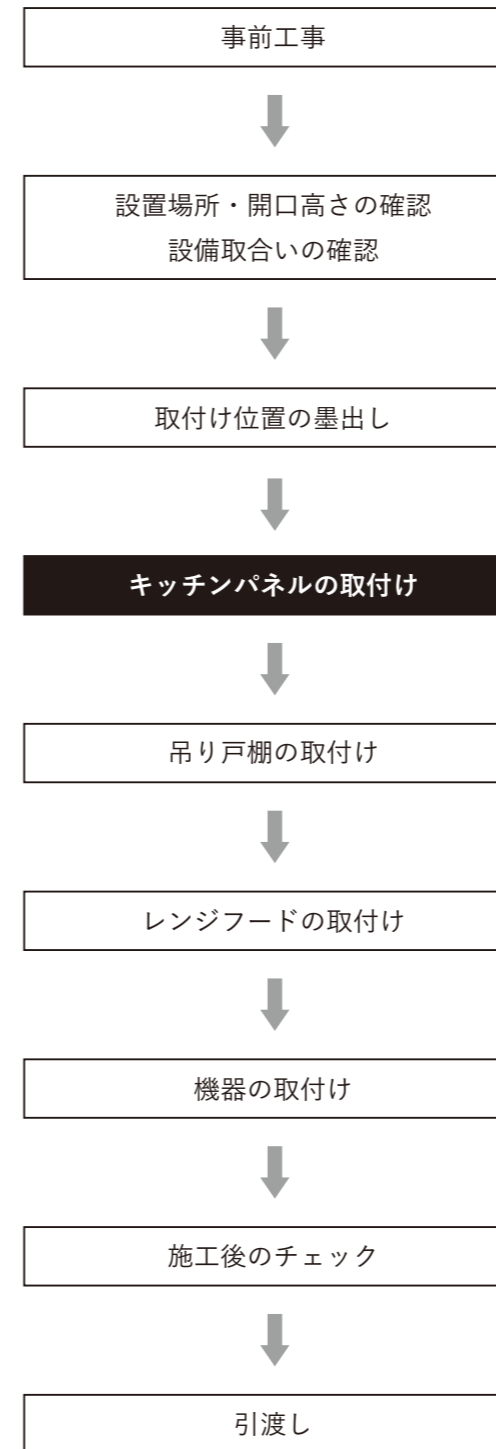
家庭用加熱調理機器に近い場所（150mm以内）は表面が変色することがあります。

商品設置の際は、火災予防条例などの関連する法令及びこの説明書にしたがってください。



家庭用加熱調理機器平面図

施工の流れ

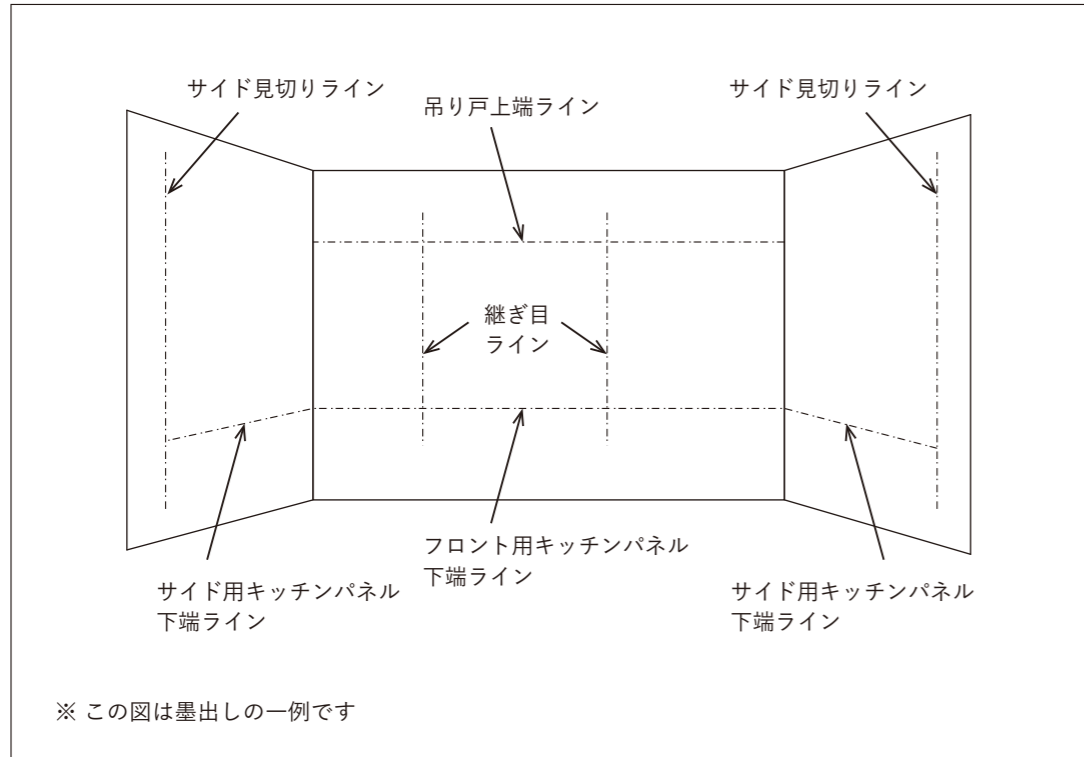


施工方法

1 墨出し

キッチンパネル・見切り位置に墨出しします。

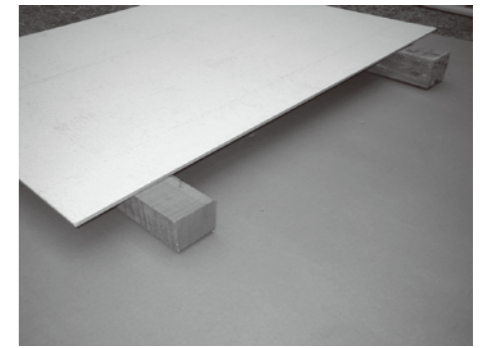
※ 必ず設置前に現場実測をし、仕上がり位置・継ぎ目位置を確認してください。



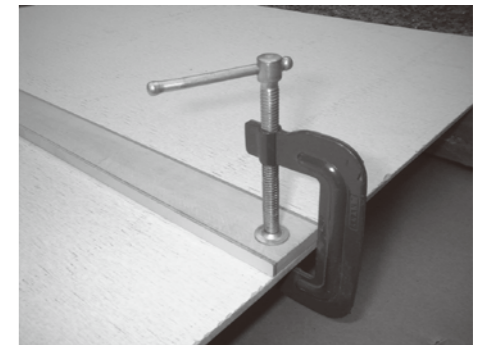
2 キッチンパネルの加工／切断

作業に必要なスペースを確保し、作業に関係のないものは置かないようにしてください。

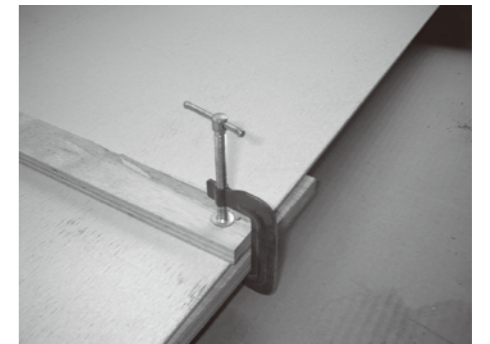
2-1 キッチンパネルの下部に添え木をおいて、化粧面を下にして設置してください。



2-2 切断位置に合わせて墨出しし、墨出しの位置に合わせてキッチンパネルに定規・当て木などを当て、クランプで固定してください。



2-3 切り終わりは欠け防止のため、角材などを当ててください。



⚠ 注意

⚠ 角材を当てないと、切り終わりが欠ける場合があります。

2-4 丸のこをしっかり持ちながら、一定の速度で当て木に添って切断してください。
※ 超硬チップソーの使用がおすすめです。

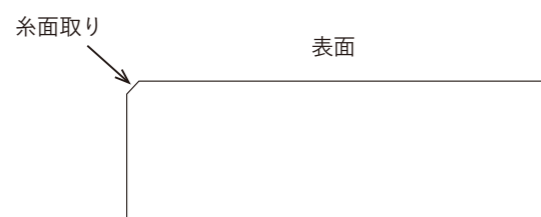
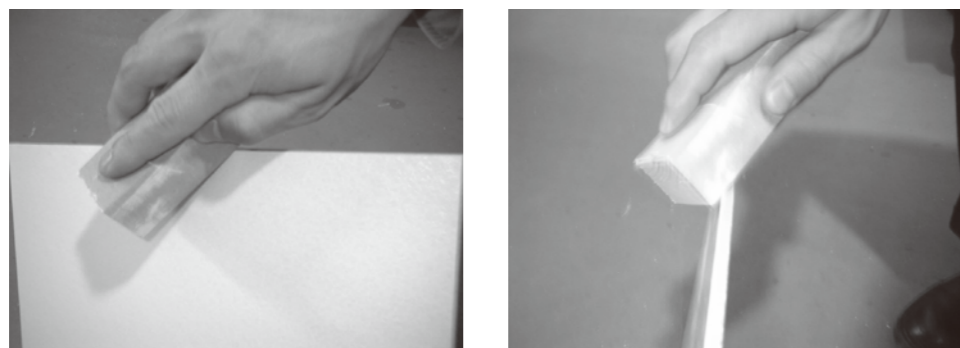


⚠ 注意

⚠ 切断の際は粉塵が飛ぶしますので、保護めがね・粉塵マスクを使用してください。

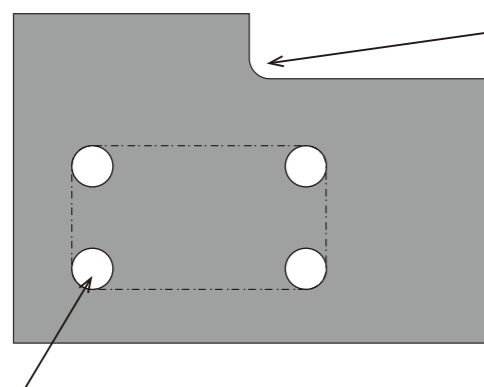
3 キッチンパネルの加工／面取り

図のように、切断面をサンドペーパーで全周を面取りしてください。
(紙やすりは #100~#400 を使用)



4 キッチンパネルの加工／穴加工

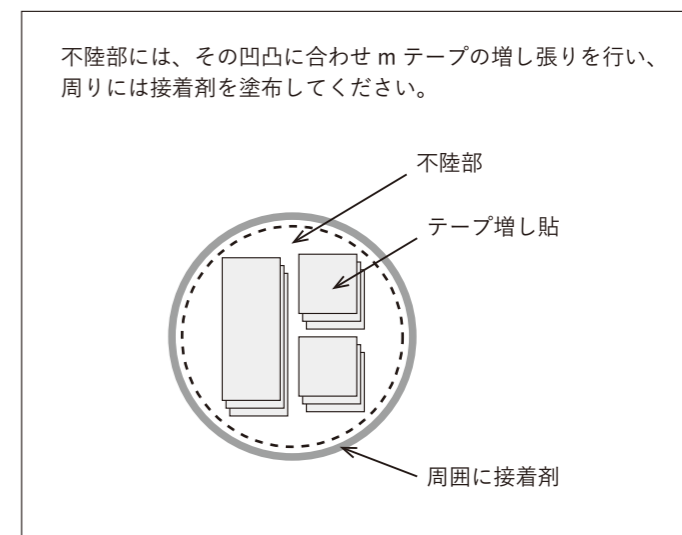
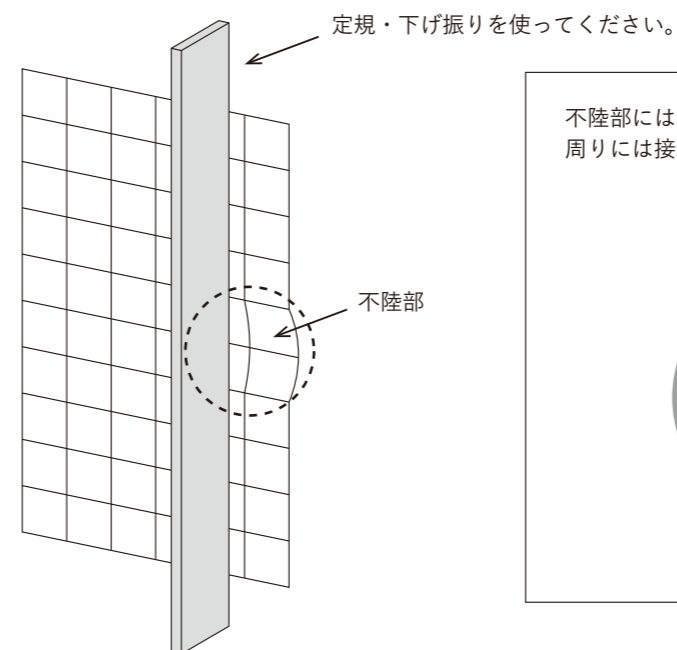
開口部は、四隅にドリルで穴を開け、ジグソーまたは金のかこで穴加工してください。
開口が大きい場合 (150mm 角以上) は、キッチンパネルを分割して施工してください。
小さな加工は、ドリルで連続的に穴開けをして打ち抜き、やすりで仕上げてください。
角部の R は 6R 以上とってください。



開口の角部も、先にドリルで穴を開け、その穴から穴を直線でつなぐようにカットしてください。

5 下地の不陸の確認

下地の不陸の測定をしてください。

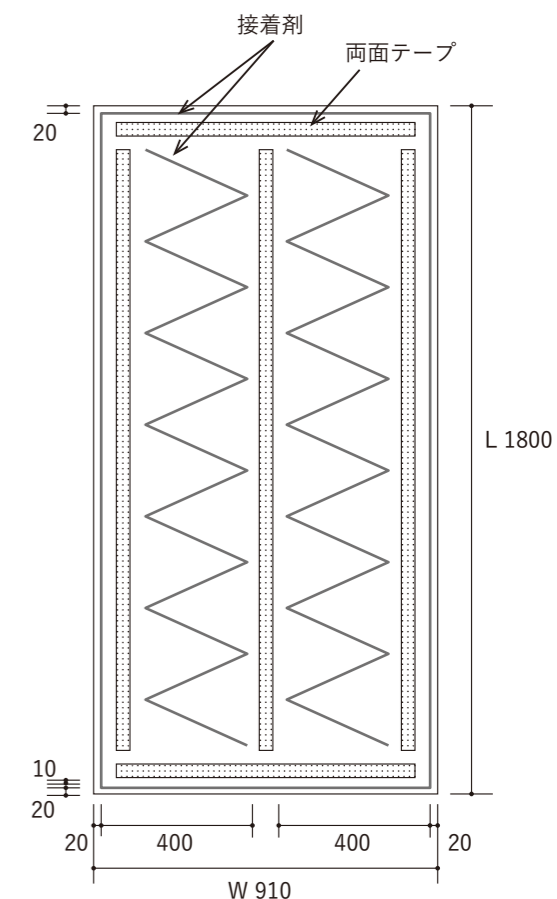
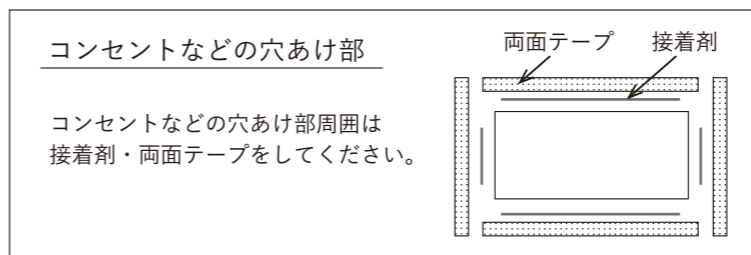


6 キッチンパネルの取り付け

- 下地は不陸のないように仕上げてください。
- キッチンパネルの裏面の下地接着面のほこり・汚れを除去してください。
- 裏面に両面テープをピッチ 400mm 以下となるように貼り付けてください。
- 接着剤は両面テープ間及び、パネルの周囲に塗布してください。

⚠ 注意

- ・コーキング・接着剤使用の際は、十分に換気をしてください。
- ・アルミジョイナーは加熱機器から 150mm 以上離してください。



両面テープ・接着剤使用例 (単位 :mm)

施工後の点検

施工完了後、次の項目を確認してください。

●コーキングの打残はないか
●アルミ・ジョイナーから、コーキングがはみ出していないか
●キッチンパネルが壁に浮かずに密着設置されているか

この施工マニュアルは、切断方法の一例を示したものです。

切断方法の詳細に関しては、各現場の判断にて行ってください。

切断時の事故に関しては当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。